

ひき はく

曳博だより

2018.6

編集・発行：(公財)長浜曳山文化協会 〒526-0059 滋賀県長浜市元浜町14-8 TEL 0749-65-3300 FAX 0749-65-3440
【ホームページ】 <http://www.nagahama-hikiyama.or.jp/> 【Facebook】 <https://www.facebook.com/hikiyamabunka/>

企画展 曳山を彩る絵師たち②

さわ こうじん
沢宏靱

開催期間 七月十九日(木)～九月二日(日)

曳山博物館では、七月十九日(木)から九月二日(日)まで、企画展「曳山を彩る絵師たち②「沢宏靱(さわこうじん)」を開催します。

沢宏靱(一九〇五～八二)は、大正～昭和時代に活躍した日本画家で、滋賀と京都で活躍し多くの作品を残しています。

現在曳山博物館に収蔵展示中の曳山・萬歳樓の桐幕「雅楽楽器尽図」は、昭和五十八年(一九八三)に新調されました。その

下絵を描いたのが沢宏靱です。

幼少から絵を描くことが好きで、長浜尋常高等学校卒業後に京都に出て、大正九年(一九二〇)京都画壇の重鎮・西山翠嶂(一八八〇～一九五八)の内弟子となった宏靱は、翠嶂から本格的な日本画の手ほどきを受け、人物・風景画等に抜群の腕を振るった師匠の画技をかなり習得したと考えられます。今回の企画展では、長浜周辺に残された作品を展示します。

この桐幕の下絵を描いた長浜生まれの絵師です！



萬歳樓桐幕

着任ご挨拶

長浜市曳山博物館
館長 岡本 保男



曳山博物館の館長として着任いたしました。その大役に対して責任の重さを痛感しております。

ご承知の通り、長浜曳山祭は、四〇〇年以上町民に愛され、親しまれ受け継がれてきました文化伝承行事であります。毎年桜の花が咲き誇る頃、シャガリの音とともに町中に響き渡り、心躍る子ども歌舞伎の練習風景があちこちで見受けられます。

このように祭りの中で生まれ育った子どもたちは、シャガリ、役者、若衆と祭りを通じて、地域の町民と親密になり、やがて、祭りを運営して地域の文化伝統を育み活性化に繋げております。さらに、祭りのみならず地域の社会風土、文化の向上にも貢献しております。

こうした活動を評価され、平成二十八年度長浜曳山祭ユネスコ無形文化遺産に登録され、益々全国にその名実を発揮しているとあります。

これから伝統ある長浜曳山祭を未来に継承していくために山組を始め、地域住民、行政が心をひとつにして、祭りのあり方に向け積極的に取り組む所存でありますので、ご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



平成30年4月15日実施

長浜曳山祭の本日（四月十五日）長浜市立西中学校一学年総合学習「長浜曳山文化教室」が開催されました。

曳山公開中の山蔵や曳山博物館修理ドックでは、伝承委員によつて曳山の飾金具や彫刻などについての解説を行い、生徒の皆さんには曳山の中に棲む生き物を探すクイズを解いて、曳山の構造などを学習していただきました。

4月15日実施

長浜市立西中学校「曳山文化教室」

長浜曳山文化協会 伝承委員会 支援

昨年度の活動の一部（くじ取り体験、裸参り体験、博物館探検、曳山ワークショップ時絵）



昨年度から、曳山博物館は少しずつ進化を続けています。その一部をご紹介します。

NEW 看板

大手門通り商店街



玄関前



デジタルサイネージ



玄関に設置。
企画展の情報や、展示中の曳山、
入館料金などをスライドショーでご案内。

NEW 2 ホームページ

スマートフォンからも
見やすくなりました！



旧ページ



外国語ページ対応。
英語・韓国語・中国語（繁体字・簡体字）



NEW 3 パンフレット

日本語・英語・中国語（繁体字）の
3種類が出来上がりました！



今後も曳山博物館の進化にご期待ください！

三役修業塾定期発表会

長浜曳山祭の子ども歌舞伎にとって欠くことのできない「三役」。三役とは「振付」「太夫」「三味線」のことを指します。

三役修業塾は平成三〇年七月二十二日（日）と、八月二十六日（日）に発表会を開催します。八月の発表会は、振付部門の初めての発表会となります。※浴衣を着て上演します。

詳細は曳山博物館までお問い合わせください。（TEL 65-3300）

日程	七月二十二日（日） 八月二十六日（日）
時間	午後二時より（一時間程度）
会場	伝承スタジオ
入場料	無料 申込不要



義太夫部門 発表会のようす（平成30年2月18日）



振付部門 稽古のようす（平成30年5月27日）

（義太夫指導） 豊澤 千賀龍
（振付指導） 岩井 小紫

月替わりで山組がPR 曳山博物館 山組マンスリー

「曳山博物館山組マンスリー」とは、一か月ごとに、各山組が担当して、博物館を活用し、来館者に曳山祭・ユネスコ登録を独自の視点から紹介・PRをしていただく企画です。

曳山博物館の無料スペース「市民サロン」を活用しての展示、山組の方による展示説明、駅や慶雲館など町の中でシャギリを披露していただくなど、多くの方にまつりの魅力を知っていただく機会です。

今後の担当 スケジュール

11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月
萬歳樓	春日山	猩々丸	壽山	高砂山	鳳凰山	翁山



2月担当 常磐山 シャギリ演奏 長浜駅にて



3月担当 月宮殿 シャギリ演奏 大手通りにて

この取り組みはホームページやフェイスブックを活用し、発信していく予定です。今後も十一月まで担当予定が決定しています。どうぞお楽しみに。曳山博物館へ足をお運びください！



5月担当翁山 曳山博物館 市民サロン展示

5/17 専門委員会の開催

今年度も第一回目の長浜曳山祭行事・曳山保存専門委員会が五月十七日（木）に開催され、今後の曳山修理保存について、専門の先生方からご指導いただき、協議しました。

この「長浜曳山祭行事・曳山保存専門委員会」は、さまざまな見地から長浜曳山祭の諸行事及び曳山修理保存に関する指導・助言をしていただき、曳山や装飾品、山蔵等をより良い形で継承していくことを目的に定期的に開催しています。

年間観覧券のご案内

曳山博物館では、随時 年間観覧券の販売を行っています。ご購入から一年間、いつでも何度でも入館いただけます。お気軽にお問い合わせ下さい。

（曳山博物館 Tel 0749-65-3300）

- ◎個人券 一年間 二,〇〇〇円（本人のみ）
- ◎家族券 一年間 三,〇〇〇円（本人含め家族五名様まで）
- ◎法人券 一年間 一〇,〇〇〇円（一回につき一〇名様まで）

展示のお知らせ

平成31年、長浜曳山祭の出番山がご覧いただけます。

4月23日～7月1日

曳山二基公開【翁山、常磐山】

7月2日～9月30日

曳山二基公開【孔雀山、萬歳樓】

次回企画展

7月19日～9月2日
曳山を彩る絵師たち②「沢宏鞠」

長浜曳山文化協会 職員異動

就任	退任
館長 岡本 保男	館長 板山 英信
学芸員 紅林 優輝子	事務局長 清水 義康
	学芸員 坂口 泰章



NAGAHAMA HIKIYAMA MUSEUM

曳山博物館

ON THE CROSSROAD OF OTEMON St. AND HAKUBUTSUKAN Ave.

発行日：平成30年6月15日